



# 北中だより

中野区立北中野中学校

校長 関年隆

URL : <http://homepage3.nifty.com/nk-kitanaka-j/>

## 『積小為大』

副校長 玉田 博

寒い日と暖かい日が交互に続き、体調を崩す人も多いこの時期、少しだけ風の匂いが春を感じさせます。本校もインフルエンザの猛威に見舞われましたが、ようやくその難を乗り越えられたようです。3年生にとっては進路決定時期でもあり、とても心配しておりました。

ところで皆さんは、「積小為大」という言葉を知っていますか。この四字熟語は「せきしょうだい」と読みます。意味は、「小さいことを積み重ねて、大きなことを成し遂げる」という意味です。この言葉は、江戸時代の農村の指導者である二宮尊徳が言った言葉とされています。

二宮尊徳は、幼いころは金次郎と呼ばれていました。14歳で父を亡くし、16歳では母を亡くしました。両親が亡くなった後、金次郎たち三兄弟は親戚の家にそれぞれ預けられました。ある時、金次郎は田植えが終わった田んぼを見ていると、捨てられている余った苗の束を見つけました。金次郎はその束をもらい受けて、荒れた土地を耕し、その苗を植えました。秋には少ないながらも米を収穫することができました。いらない米の苗としてそのまま捨てられていたら、米としての収穫は全くできませんでした。その小さなことに目をつけた金次郎は偉いなと思います。毎日農作業を絶やさず、収穫できるまで一生懸命に育てました。このように小さいことでもコツコツ実践して、大きな収穫を得ることを「積小為大」と言います。

私たちの日常生活を振り返ってみてください。あなたには、毎日続けている何かがありますか。例えば野球をしている人なら、打てるようになるために毎日素振りをしているとか。サッカーが好きな人なら、毎日リフティングをしているとか……。読書について、毎日続けるとどうなるか考えてみましょう。1日10ページ読むとすると、10日で100ページになります。1年間(365日)では、3650ページにもなります。これを1冊の本に考えてみると、1冊が200ページだとすると、約18冊読むことになります。このように考えるとすごいですね。読書が苦手な私でもできそうです。

このことからどんなことが言えるかというと、小さいことを積み重ねていくと、大きな実を結ぶということです。私は幼いころ「プロ野球選手になりたい」と夢を描いていました。しかし、コツコツと小さな努力をしなかったため、夢はかないませんでした。今にして思うと毎日続けることによって自分では気づかない力となって、昨日と違う自分をつくっていったんだと思います。1年後、2年後を意識して行動し努力を積むことが何より大切だと思います。

3年生はこれまで小さな努力「小を積んできました」そしてこれから大きく実を結ぶ「大を為す」時を迎えます。1・2年生も自分を高めるために目標を持ち、その実現のために、自分が日常でできる続けられることを探し、一生懸命に取り組んでみてください。続けたことの成果は、必ず現れると確信しています。自分を信じ、前向きに突き進む北中生であって欲しいといつも願っています。

# 保護者アンケートの結果

## ご協力いただき、感謝申し上げます！

「平成28年度学校教育に関する保護者アンケート」にご協力いただき、心より感謝申し上げます。お陰さまで、アンケートの回収率は87%に達しました。昨年度の75%を大きく上回りました。これは、保護者の皆様が学校教育に関心を深めていることの表れの一つとして捉えております。

### 1. 全28項目中肯定的な回答（十分、やや十分）が80%以上の項目は12項目

アンケート全28項目中、80%を超える肯定的な回答が12項目でした。半分の項目で達成できなかったことは残念です。しかし、特に評価の高かった（90%以上）項目は以下の項目でした。

「お子様は充実した学校生活を送っている」91%

「学校は特色ある教育活動を推進している」93%

「学校は熱意をもって学校行事等の指導に取り組んでいる」91%

「教職員は来校時や電話などの際、親切・丁寧に対応している」94%

「学校は生徒の学習成果や生活の様子をわかりやすく伝えている」91%

\*昨年度までは、1、2年生では夏休み前に個人の学習成果がわかるものはありませんでしたが、今年度から1、2年生もこれまでの学習の成果として、「観点別評価」をお渡しました。そのことの評価と学校としては捉えています。

### 2. 60~79%に留まった項目は15項目

この項目については、今ひとつという評価です。保護者・地域からの意見をしっかり受け止め、今後の学校改善を推し進め、広くアピールしていかなければなりません。来年度は、この15項目すべてが80%に達するよう努力していこうと思います。

### 3. 50%未満の項目は1項目

「学校は特別支援教育や発達障害等に関して保護者へ説明を行っている」については、無回答とわからないと回答した方が多く、43%と低い評価となりました。学校としても今後は、更に特別支援教育についての説明に努め、様々な工夫を巡りながら保護者・地域の理解を求めてまいります。

### 4. 個人意見について（多かった内容の一部を掲載させていただきました）

- ・小中連携教育について学区外の生徒にも配慮してほしい。⇒来年度は、西中野小学校ともオープンキャンパスや乗り入れ授業を実施します。
- ・スクールカウンセラーの相談室を目立たない場所にしてほしい。⇒現在設置している場所がベストと考えておりますが、生徒や保護者と相談し時間帯等に配慮してまいります。
- ・外部コーチ増員の件⇒コーチの確保が難しいことや予算的な面もあり、現状を維持する方向で考えております。
- ・大変お世話になっております。細やかな所まで見て下さり本当にありがとうございます。

## 28年度 保護者アンケート結果

	■ 十分 ■ やや十分 ■ やや不十分 ■ 不十分 ■ 分からない ■ 無回答						十分+やや十分	
	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度
1 お子様は、充実した学校生活を送っている。	42%	49%	5%	2%	2%	0%	91%	92%
2 学校は、特色ある教育活動(ふれあい茶話会・専門学校体験・農業体験等)を推進している。	37%	56%	2%	4%	1%	0%	93%	74%
3 学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。	13%	53%	19%	3%	12%	0%	66%	64%
4 学校は、放課後・夏休みの補習を実施し、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。	18%	52%	19%	3%	8%	0%	70%	74%
5 学校は、生徒の関心や学習意欲を引き出す授業(ICT機器活用等)の工夫をしている。	11%	51%	15%	3%	19%	0%	66%	62%
6 学校は、生徒に人とのかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を体験学習を通して育てている。	19%	58%	11%	2%	10%	0%	77%	74%
7 学校は、健康づくり、体力づくりを健康委員会の活動も活用しながら進めている。	19%	56%	10%	3%	14%	0%	75%	84%
8 学校は、環境問題にかかわる指導を行っている。	11%	53%	12%	2%	22%	0%	64%	70%
9 学校は、思いやりや優しい心を育てている。	16%	56%	13%	3%	13%	0%	72%	72%
10 学校は、生徒に自他の生命を大切にすることを育てている。	14%	57%	11%	3%	14%	1%	71%	71%
11 学校は、学校行事や校外学習を通して、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。	24%	64%	7%	1%	3%	0%	88%	85%
12 学校は、教育目標や経営方針を学校便り・ホームページで保護者や地域にきちんと伝えている。	27%	55%	9%	2%	6%	0%	82%	78%
13 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。	20%	53%	10%	3%	14%	0%	73%	73%
14 学校は、地域行事に積極的に参加させ、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。	28%	57%	7%	1%	7%	0%	85%	75%
15 学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。	30%	53%	10%	2%	5%	0%	83%	80%
16 学校は、スクールカウンセラーとも連携して、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。	21%	53%	8%	2%	17%	0%	74%	75%
17 学校は、朝礼での講話や毎月の避難訓練等で子どもの安全を守るための取り組みを行っている。	22%	60%	4%	1%	14%	0%	82%	82%
18 学校は、熱意をもって学校行事等の指導に取り組んでいる。	36%	55%	4%	1%	4%	0%	91%	76%
19 教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。	47%	47%	3%	0%	0%	0%	94%	95%
20 学校は、生徒の学習成果や生活の様子を通知表や教育面談でわかりやすく伝えている。	35%	56%	5%	2%	2%	0%	91%	77%
21 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。	10%	33%	23%	5%	29%	0%	43%	44%
22 学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	20%	58%	12%	2%	7%	0%	78%	78%
23 学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、職場体験等計画的な進路指導を行っている。	26%	57%	7%	2%	7%	0%	83%	71%
24 学校は、部活動が充実するように活動時間・場所・外部人材等の確保に努めている。	30%	49%	13%	2%	5%	0%	79%	80%
25 学校は、土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。	21%	61%	8%	2%	7%	1%	82%	78%
26 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。	27%	45%	4%	6%	17%	0%	72%	80%
27 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実を図っている。	20%	48%	5%	9%	17%	0%	68%	72%
28 学校は、小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。	16%	44%	13%	1%	9%	17%	60%	63%
	回収率						87%	75%

## 2年スキー移動教室に行ってきました！2月15日（水）～17日（金）

2年B組 西村 妙音

3日間のスキー教室は本当に楽しかったです。バスの移動中も友だちと話したり、ゲームをしたりしました。レクも実行委員会の人たちが時間を削って一生懸命考えて作ってくれたので思いきり楽しんで参加することができました。係の仕事やルールなどもしっかり守れたと思います。その中でも一番楽しかった思い出はやっぱりスキーです。私は今回が初めてのスキーでした。初めは、とても不安で、副校長先生から3日間で十分上達できるというお話を聞いても、本当にそうなのかな？と少し疑っていましたが、でも実際にすべてを試したら、とても楽しくて3日目には、スイスイすべれるようになっていました。1日目は何回も転んだし、うまく坂を登れなかつたりしてまだ不安でした。でも2日目からは、長い道や急な坂でもゆっくりならすべれるようになりまし。それは私だけでなく班のメンバーも同じだったと思います。3日目はスピードを出しても全然怖くなくなりました。こんなに上達できるとは思っていませんでしたのでとてもびっくりしました。インストラクターの先生や同じ班の友だちのお陰で、ここまでうまくなれたのだと思います。友だちが転んだ時に起き上がるのをみんなで手伝いました。そしたら私が転んだ時にみんなが助けてくれました。みんなで協力できたからこそこんなに楽しくすべることができたのだと思います。

### 3月の予定

- 1日（水） 定期試験（理・数・国）
- 2日（木） 定期試験（音・技家・体・美）  
都立一次発表・手続き
- 3日（金） 3年卒業式練習  
オリパラ講演会（5・6校時）
- 6日（月） 生徒朝礼・1年保護者会  
3年卒業式練習
- 7日（火） 2年保護者会・2年式練習
- 9日（木） 3年保護者会
- 10日（金） 漢字書き取りコンクール  
3年卒業行事・都立二次入試  
専門・中央委員会
- 13日（月） 避難訓練・3年奉仕活動  
3年球技大会
- 14日（火） 卒業式予行練習  
3年生を送る会・安全指導



- 15日（水） 3年式練習・都立二次発表
- 16日（木） 2・3年合同練習  
卒業式前日準備
- 17日（金） 卒業証書授与式
- 22日（水） 2年球技大会
- 23日（木） 1年球技大会
- 24日（金） 1・2年学年集会  
修了式
- 26日（日） 春季休業 ～